

教 養 問 題

令和 8 年施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は全部で**40題**あり、ページ数は**42ページ**です。
3. 解答時間は**2時間10分**です。
4. 解答方法は次のとおりです。

例 [No. 1] 日本の首都として、正しいのはどれか。

1. 京都
2. 福岡
3. 東京
4. 大阪
5. 広島

正答は「3. 東京」ですから解答用紙の問題番号の次に並んでいるマーク欄 ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を鉛筆又はシャープペンシルで ● のようにマークして ① ② ● ④ ⑤ とすれば正解になります。

5. 各問題とも、正答は**一つ**だけです。二つ以上マークした場合は誤りとなります。
6. 解答に当たっては、解答用紙に記載された**記入上の注意**をよく読んでください。
7. 計算を要する場合は、この冊子の余白を利用してください。**解答用紙は絶対に使ってはいけません。**
8. この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないで**ください。
9. 係員による試験開始の指示の後、**乱丁・落丁等がないことを確認した上で、解答を始めてください。**

[No. 1] 次の文章で述べられていることとして、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(細川英雄「対話をデザインする」による)

1. 相手からもたらされた話題に対して、自分の興味・関心がなくても、相手との対話の関係は生まれるものである。
2. 人とのつながりに関心を持つことは、営業の仕事をしている人や外資系の会社で働いている人によく見られる特徴である。
3. 自分の問題関心は、日々の生活や仕事の中から発見されるものであり、相手に不満や疑問を言わない限り、気付かないものである。
4. 問題関心は、子どもであっても学生であっても、社会生活を営む人間ならば、だれでも持っているものである。
5. 人は、問題関心へのきっかけを数多く集め、蓄積できたときに、初めて相手との対話が生まれるものである。

[No. 2] 次の文章で述べられていることとして、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(國分功一郎「中動態の世界」による)

1. 意志とは、目的や計画を実現しようとする精神の働きであり、すなわち、目的や計画が実現した場合には、意志をもってなされたと見なすことができる。
2. ある人が、さまざまな情報を意識しつつも、そこから独立して判断を下した場合、その人の意志による行為であると見なされる。
3. 意志は自分以外のものから独立していなければならないため、われわれは自分以外のものから影響を受けずに意志決定を行うべきである。
4. 意志の概念について軽く検討したところ、自分以外のものに接続されつつ切断されたものという矛盾が生じたため、われわれは別の概念を検討する必要がある。
5. われわれは、しばしば意志を事態や行為の出発点に置き、その原動力とみなしているが、実際には、それまでに受けたさまざまな影響が出发点といえる。

[No. 3] 次の文を並べ替えて一つのまとまった文章にする場合、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(外山滋比古『『読み』の整理学』による)

1. A - C - B - D - F - G - E
2. A - D - B - F - G - E - C
3. A - F - B - D - G - C - E
4. E - D - B - G - A - C - F
5. E - G - B - D - A - F - C

[No. 4] 次の文章の空欄に当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(養老孟司「無思想の発見」による)

* 「右のような図式」とは、この文章中の内容を指している。なお、出典は縦書きであり、出典どおり「右」と記載している。

	A	B	C	D
1.	意識	現実	観察	考える
2.	意識	理想	推察	行動する
3.	誤解	現実	推察	行動する
4.	誤解	理想	観察	行動する
5.	誤解	理想	推察	考える

[No. 5] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(Alice Munro 「The View from Castle Rock」による)

* woodlot…植林地 * barn…納屋 * Morris Township…モリス郡区
* baffling…当惑させる * byre…牛小屋 * shed…小屋
* clump…茂み * lilac…ライラック (植物名) * evaporator…蒸留所
* orchard…果樹園 * scabby…腐敗した * everlasting…永久に続く
* penitentiary…刑務所 * hog…(食肉用の) 豚

1. 父は、農場や植林地など、開拓者が努力して作ってきた田園風景は、自分の代ですっかり変わってしまったと、当時のことを記した。
2. 父の代には、主に干草の貯蔵と冬の間の家畜の保護のために、丘の斜面に19世紀終わり頃に作られた大きな納屋があった。
3. 父が生まれた家や納屋は無くなってしまい、どこに建物があったのか見当が付かないほど、広大な野原になっている。
4. 最近10年間で市街地の数区画分くらいの広さの土地に家畜小屋ができ、これまで見たことのないような種類の鶏や豚などが、効率よく飼育されている。
5. りんごを栽培していた果樹園にあったたくさんの柵が取り除かれ、家や納屋が無くなった結果、田園風景が広々と見えるように思えた。

[No. 6] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(E.L.Konigsburg 「From the Mixed-Up Files of Mrs. Basil E. Frankweiler」による)

* musty……かび臭い * detergent……洗剤

1. クローディアとジェイミーは、美術館の閉館時刻間際に守衛に見つかった際、まだ帰りたくなかったので洗面所の仕切りの中に逃げ込んだ。
2. 美術館の廊下は幅が広がったがとても暗かったため、クローディアとジェイミーは、ものにつまずいてしまった。
3. ジェイミーは、疲れていたためベッドに入ったが、歯を磨いていなくて落ち着かなかったこともあったため眠れなかった。
4. クローディアは、パジャマがかび臭かったため、良いにおいのする洗剤で洗いたいと思った。
5. クローディアは、見知らぬ場所であったことから、ベッドに入ってもまだ落ち着かなかった。

[No. 7] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(Hans Rosling with Ola Rosling and Anna Rosling Rönnlund [Factfulness] による)

* bombard……攻め立てる * meteorologist……気象学者

1. 関心フィルターは、情報をキャッチする役割を有しており、もしこの関心フィルターがなければ、我々は何の情報も得ることができなくなるだろう。
2. 関心フィルターには穴が空いており、興味のない情報は穴の中へ吸い込まれ、その穴の先で抹消される仕組みとなっている。
3. 「マラリアの感染数、徐々に減少」というようなニュース記事の見出しは、我々の関心を引きやすい内容であり、メディアは好んで報道しようとする。
4. 地震や戦争などは我々の関心を引きやすく、頻繁に起きる出来事よりもニュースになりやすいため、気を付けないと、我々の頭の中では、めったに起きない出来事が、世界では頻繁に起きていると錯覚してしまう。
5. ほとんどの分野で世界の進歩に関するデータが存在する今日において、メディアはそのデータを利用した報道を行うようになったにもかかわらず、我々はいまだに本能的でドラマチックな見方を続けてしまっている。

[No. 8] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(Roger Lancelyn Green 「King Arthur and His Knights of the Round Table」による)

* joust…馬^{やり}上槍試合 * tournament…馬^{やり}上槍試合大会 * anvil…^{かなとこ}鉄床
* stile…回り木戸

1. アーサーは、数か月前に騎士になったばかりであるが、父エクトル及び兄ケイとともに、馬上槍試合に出場するために街を訪れた。
2. アーサーは、宿に剣を忘れてきてしまったケイに頼まれて、宿の中を探したが、ケイの剣を見つけることができなかった。
3. アーサーは、ケイが剣を持たずに馬上槍試合に臨むことは恥ずべきことだと思い、教会の庭の鉄床に刺さった剣を持っていくことにした。
4. アーサーは、鉄床から剣を引き抜く際に、石に書かれた文章を読み、この剣に秘められた意味を知った。
5. アーサーは、エクトルの元へ馬で駆け付け、引き抜いた剣を見せて、「私こそが全ブリテン国の真の王だ！」と言った。

[No. 9] 六つの文化施設A～Fについて、場所と種類を調べたところ、次のことが分かった。

ア A、B、C、Dのうち、東京にあるのは2施設であり、美術館は2施設である。

イ B、C、D、Eのうち、東京にあるのは1施設であり、美術館は2施設である。

ウ C、D、E、Fのうち、東京にあるのは2施設であり、美術館は1施設である。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

1. Aは、東京にあるが、美術館ではない。
2. Cは、東京にはないが、美術館である。
3. Dは、東京にあるが、美術館ではない。
4. Eは、東京にはないが、美術館である。
5. Fは、東京にあるが、美術館ではない。

[No. 10] ある住宅メーカーにおける社員A～Eの5人の住宅の販売棟数について調べたところ、次のことが分かった。

ア A～Eの販売棟数はそれぞれ異なり、合計は62棟であった。

イ Bの販売棟数は、Aの販売棟数より3棟多く、Eの販売棟数より7棟多かった。

ウ Cの販売棟数は、BとDの販売棟数の合計からEの販売棟数を引いた棟数より1棟少なかった。

エ Dの販売棟数は、多い方から3番目であった。

以上から判断して、社員A～Eの5人のうち販売棟数が最も多かった社員の販売棟数として、正しいのはどれか。

1. 16棟
2. 17棟
3. 18棟
4. 19棟
5. 20棟

[No. 11] 1～7の整数から重複のないように、無作為に三つの整数を選ぶ。このとき、選んだ三つの整数を辺の長さとする三角形を作ることができる確率として正しいのはどれか。

1. $\frac{2}{7}$

2. $\frac{11}{35}$

3. $\frac{12}{35}$

4. $\frac{13}{35}$

5. $\frac{2}{5}$

[No. 12] A～Dの四つのサッカーチームが、1日に1試合のみ行われる総当たり戦の大会で試合をしたところ、次のことが分かった。

ア 大会期間中の天気は、晴れ、曇り、雨のいずれかであった。

イ AとBが試合をした日は、晴れであった。

ウ Bは晴れの日には2試合、曇りの日には1試合した。

エ Cは雨の日には2試合した。

オ Dは曇りの日には2試合した。

以上から判断して、試合をした2チームと天気の組合せとして確実にいえるのはどれか。

1. AとCが試合をした日は、晴れであった。
2. AとDが試合をした日は、曇りであった。
3. BとCが試合をした日は、曇りであった。
4. BとDが試合をした日は、晴れであった。
5. CとDが試合をした日は、曇りであった。

[No. 13] 次の式がN進法で成り立つとき、Nの値として正しいのはどれか。

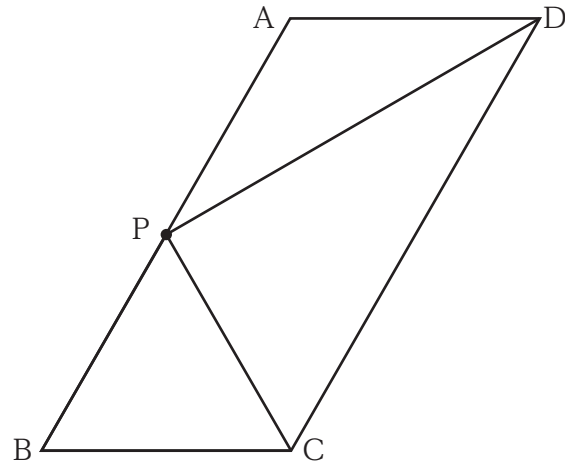
$$1302 - 241 = 1021$$

1. 5
2. 6
3. 7
4. 8
5. 9

[No. 14] A、B、Cの3人が、X公園からY公園へ同じ道を通って行くことになった。最初にAが徒歩で出発し、次にBがAより20分遅れてランニングで出発し、最後にCがBより1時間遅れて自転車で行った。Cは、出発してから20分後にAを追い越し、さらにその20分後にBを追い越した。CがBを追い越したとき、AとCの間の距離は4 kmであった。Bの速さとして、正しいのはどれか。ただし、A、B、Cの速さはそれぞれ一定とする。

1. 時速 5 km
2. 時速 6 km
3. 時速 7 km
4. 時速 8 km
5. 時速 9 km

[No. 15] 下の図のように、 $AB = 4$ 、 $BC = 2$ 及び $\angle ABC = 60^\circ$ の平行四辺形 $ABCD$ があり、 P は辺 AB 上の点とすると、 $CP + PD$ の最短の長さとして、正しいのはどれか。



1. $2\sqrt{5}$
2. $2\sqrt{7}$
3. $2 + 2\sqrt{3}$
4. $2 + 2\sqrt{5}$
5. $4\sqrt{3}$

[No. 16] 次のア～エは、それぞれ一定の規則により並んだ数列である。空欄A～Dに当てはまる四つの数の和として、正しいのはどれか。

ア 1, 2, 6, 24, , 720,

イ 2, 6, 22, 86, , 1366,

ウ 3, 4, 1, 10, , 64,

エ 4, 9, 24, 49, , 129,

1. 456
2. 470
3. 495
4. 529
5. 563

[No. 17] 魚釣りに行ったA～Eの5人の釣りの結果について次のことが分かっているとき、最も多く釣った人と最も少なく釣った人の釣った魚の数の差として、正しいのはどれか。

ア Aが釣った数は、全員が釣った数の合計の $\frac{1}{3}$ であった。

イ Bが釣った数は、残りの4人が釣った数の合計の $\frac{1}{4}$ であった。

ウ Cが釣った数は、B、D及びEが釣った数の合計の $\frac{1}{4}$ であった。

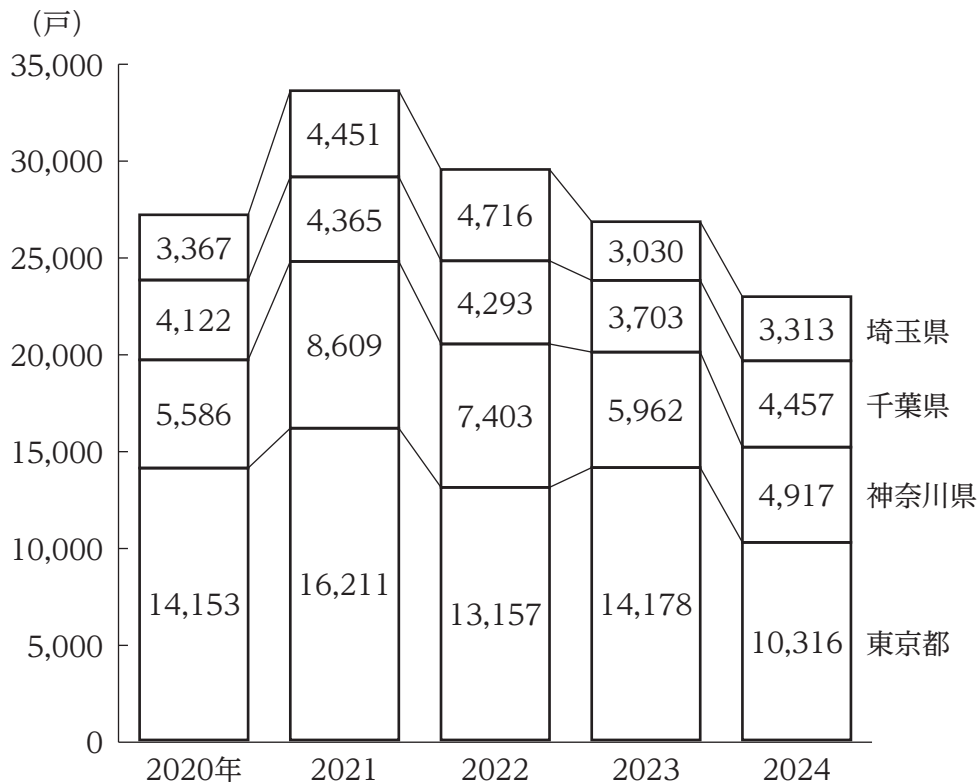
エ Dが釣った数は、C及びEが釣った数の合計に等しかった。

オ Eは6匹釣った。

1. 10
2. 11
3. 12
4. 13
5. 14

[No. 18] 次の図から正しくいえるのはどれか。

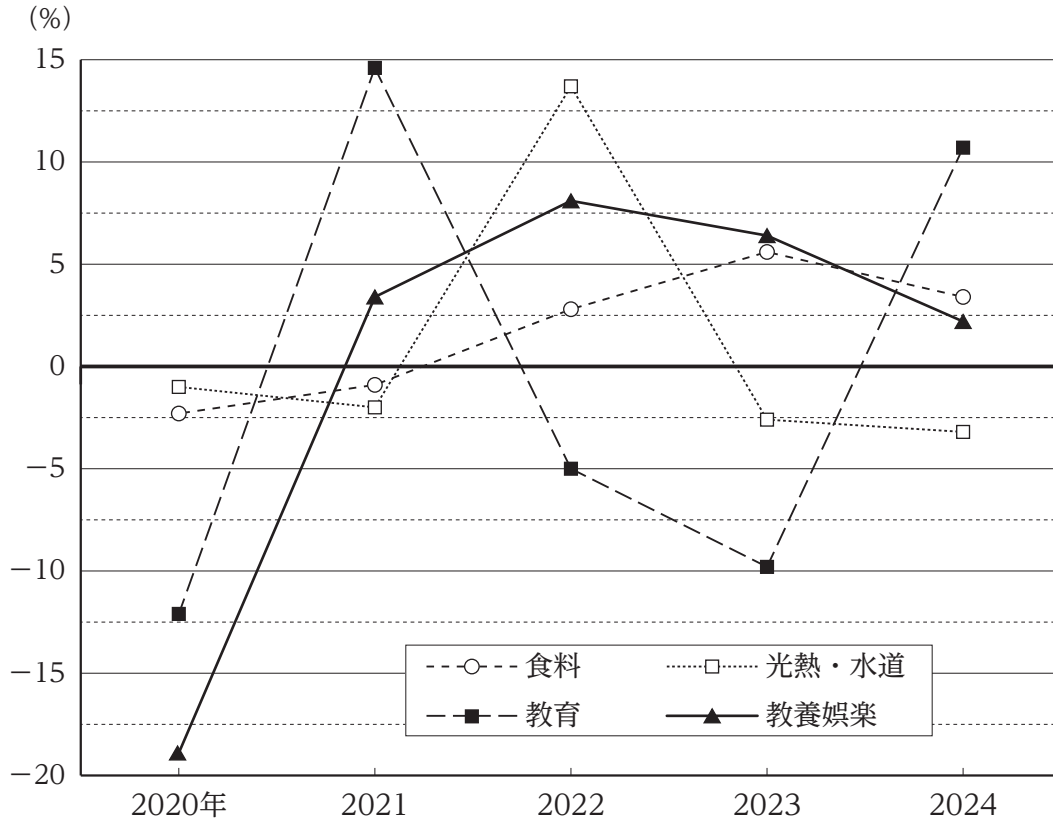
1 都 3 県のマンション発売戸数の推移



- 2020年の1都3県のマンション発売戸数をそれぞれ100としたとき、2022年のマンション発売戸数の指数が135を下回っているのは、東京都と埼玉県である。
- 2020年から2023年までの各年についてみると、東京都のマンション発売戸数に対する埼玉県のマンション発売戸数の比率は、いずれの年も0.3を下回っている。
- 2021年のマンション発売戸数の対前年増加率を1都3県についてみると、最も大きいのは神奈川県であり、次に大きいのは東京都である。
- 2021年から2024年までの各年についてみると、1都3県のマンション発売戸数の合計に占める埼玉県の割合が15%を上回っているのは、2022年のみである。
- 2021年から2024年までの4か年における千葉県のマンション発売戸数の年平均は、4,300戸を上回っている。

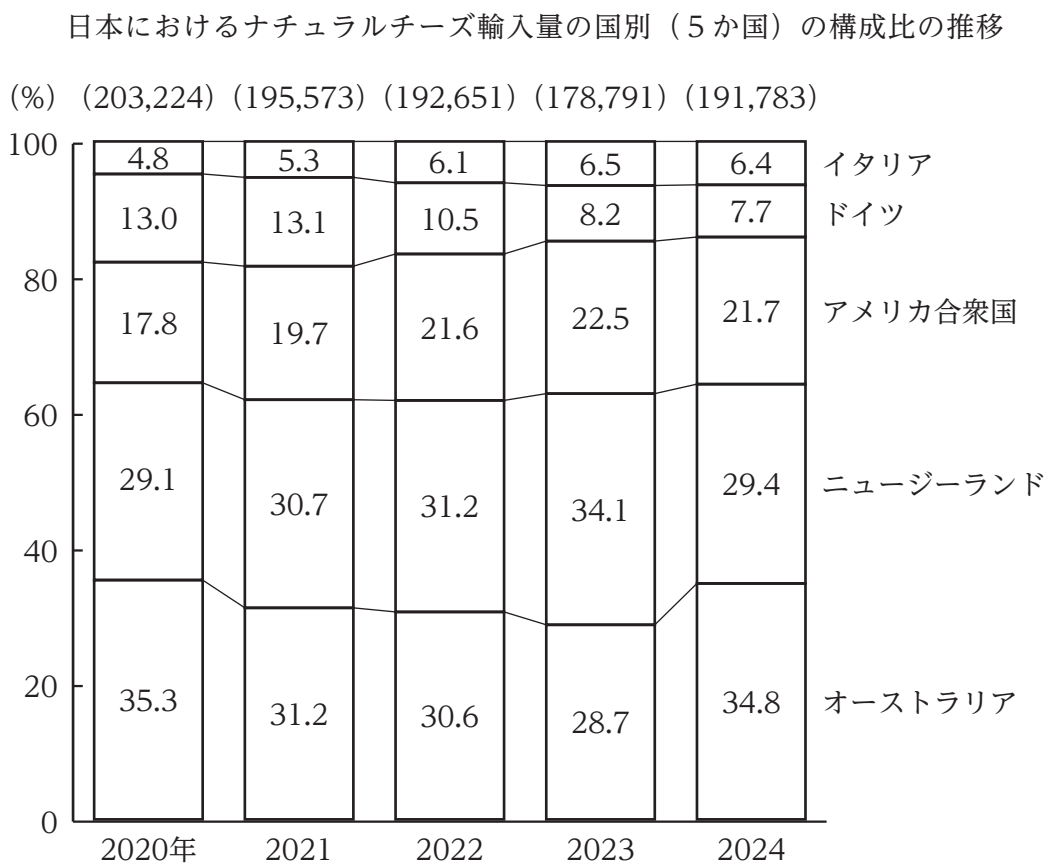
[No. 19] 次の図から正しくいえるのはどれか。

日本の総世帯における品目別支出金額の対前年増加率の推移



- 2019年における各品目の支出金額をそれぞれ100としたとき、2022年における各品目の支出金額の指数が98を下回っているのは、教育のみである。
- 2019年から2022年までの4か年についてみると、食料の支出金額に対する教養娯楽の支出金額の比率が2番目に大きいのは2022年である。
- 2020年から2022年までの3か年における光熱・水道の支出金額の年平均は、2023年における光熱・水道の支出金額を上回っている。
- 2021年から2024年までの教養娯楽の支出金額についてみると、最も多いのは2022年であり、最も少ないのは2024年である。
- 2022年と2024年についてみると、食料の支出金額に対する光熱・水道の支出金額の比率は、いずれの年も前年に比べて増加している。

[No. 20] 次の図から正しくいえるのはどれか。



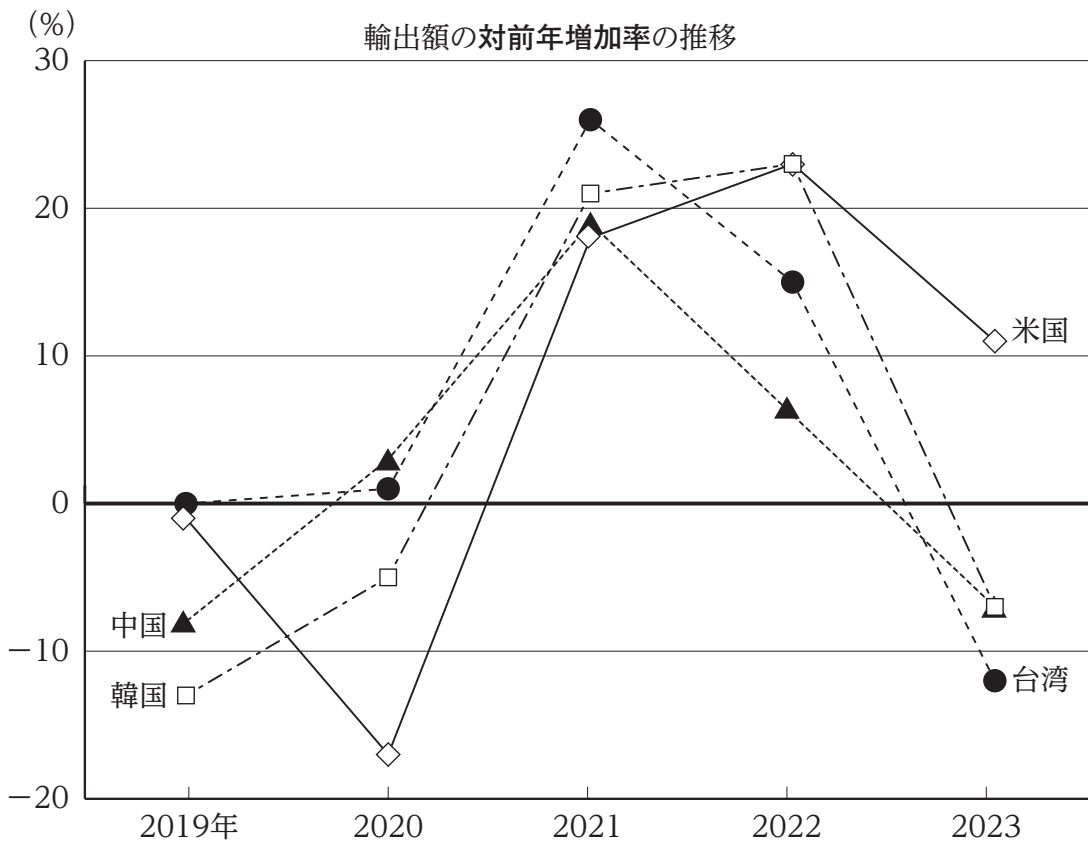
(注) () 内の数値は、輸入量の合計（単位：t）を示す。

- 2020年におけるオーストラリアからの輸入量を100としたとき、2022年におけるオーストラリアからの輸入量の指数は、80を下回っている。
- 2020年から2022年までの3か年におけるイタリアからの輸入量に対するドイツからの輸入量の比率は、いずれの年も2を上回っている。
- 2020年から2023年までの4か年におけるアメリカ合衆国からの輸入量が、最も多いのは2023年であり、最も少ないのは2020年である。
- 2022年から2024年までの3か年におけるドイツからの輸入量の年平均は、17,000tを上回っている。
- 2023年及び2024年におけるニュージーランドからの輸入量の合計は、同期間におけるイタリアからの輸入量の合計の5.5倍を下回っている。

[No. 21] 次の図表から正しくいえるのはどれか。

日本における4か国（地域）別輸出額の状況

輸出額（2018年）			
中国	米国	韓国	台湾
158,977	154,702	57,926	46,792



- 2018年から2020年までの3か年における米国への輸出額の年平均は、2021年の米国への輸出額を上回っている。
- 2019年における韓国への輸出額と台湾への輸出額の差は、2,000億円を下回っている。
- 2020年から2023年までの各年についてみると、中国への輸出額が最も多いのは2022年であり、最も少ないのは2020年である。
- 2020年における米国への輸出額を100としたとき、2022年における米国への輸出額の指数は、140を下回っている。
- 2023年における韓国への輸出額についてみると、2021年における韓国への輸出額に比べて12,000億円以上、増加している。

[No. 22] 図1に示すA～Eの紙片のうち4枚を隙間なく、かつ、重なり合うことなく並べて、図2に示す台形における着色部分をはみ出すことなく全て埋めるとき、必要でない紙片として妥当なのはどれか。ただし、いずれの紙片も裏返さないものとする。

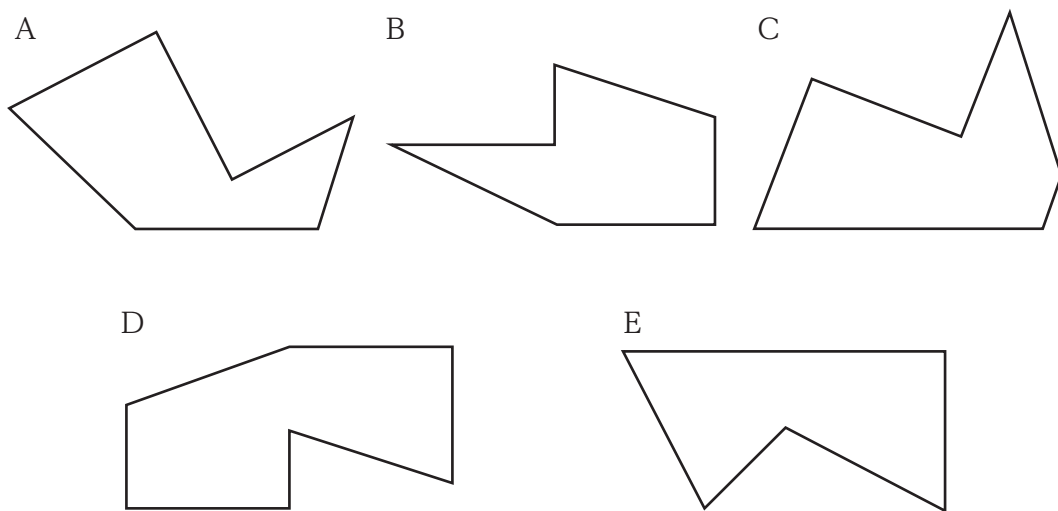


図1

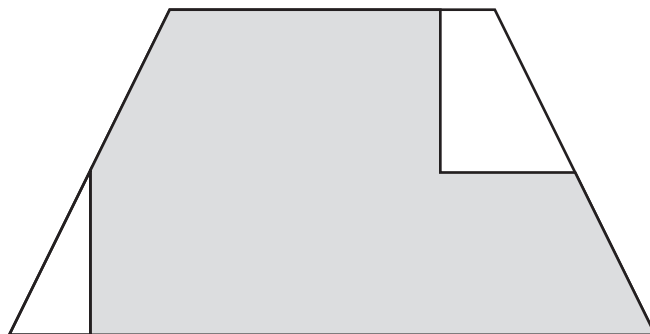
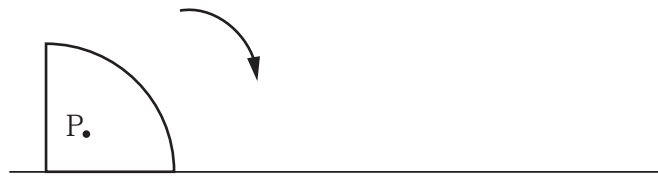


図2

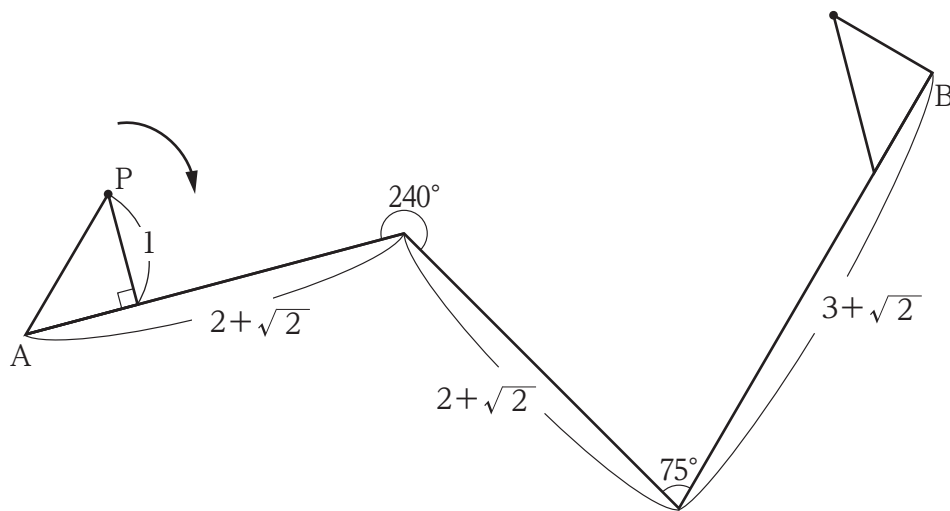
1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

[No. 23] 下の図のように、四分円が直線と接しながら、かつ、直線に接している部分が滑ることなく矢印の方向に1回転したとき、点Pが描く軌跡として、妥当なのはどれか。



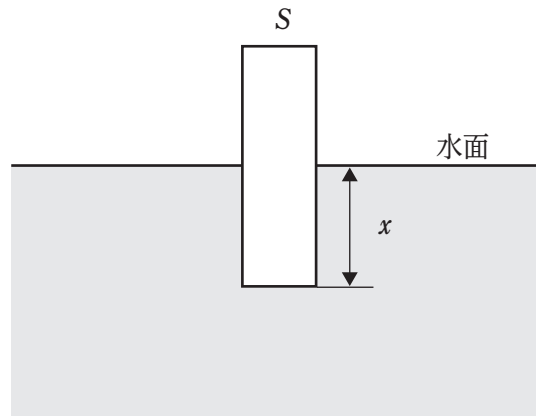
- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.

[No. 24] 下の図のように、直角二等辺三角形が直線と接しながら、かつ、直線に接している部分が滑ることなく矢印の方向にAからBの位置まで回転するとき、直角二等辺三角形の頂点Pが描く軌跡の長さとして、正しいのはどれか。ただし、円周率は π とする。



1. $(1 + 2\sqrt{2})\pi$
2. $\left(\frac{3}{2} + \frac{5\sqrt{2}}{3}\right)\pi$
3. $\left(2 + \frac{3\sqrt{2}}{2}\right)\pi$
4. $\left(\frac{3}{2} + 2\sqrt{2}\right)\pi$
5. $(2 + 2\sqrt{2})\pi$

[No. 25] 下の図のように、底面積 $S = 2.0 \times 10^{-2} \text{m}^2$ の密度が一様な直方体が、水面から $x = 7.0 \times 10^{-2} \text{m}$ だけ沈んで水に浮かんでいるとき、この直方体の質量として、正しいのはどれか。ただし、水の密度は $1.0 \times 10^3 \text{kg/m}^3$ とする。



1. 0.14kg
2. 0.35kg
3. 0.70kg
4. 1.40kg
5. 3.50kg

[No. 26] 炎色反応における元素と炎の色の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

	元素	炎の色
1.	Li	青
2.	Na	黄
3.	Ca	黄緑
4.	Cu	赤
5.	Ba	赤紫

[No. 27] 気象災害又は地震災害に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

1. 地すべりは、多量の土砂と水が高速で一気に流れ下る現象をいい、土石流は、斜面の一部あるいは全体が、ある面に沿って下方に移動する現象をいう。
2. 液状化は、かたい粘土層とその下にある地下水が、地震動によって混ざって流動化する現象をいう。
3. 津波の伝わる速度は水深に関係し、水深が深いほど速く伝わるが、水深が浅くなるにつれて速度は遅くなり、また波の高さは高くなる。
4. 津波は、数秒の短い周期で何度も押し寄せてくる特徴があり、その波の高さは最初にくる第一波より後の波が高くなることはない。
5. 津波の高さは海岸の地形によって変化し、奥の方ほど幅が狭くなる入江では、進入する津波が分散することで、波の高さが高くなることはない。

[No. 28] アルコール発酵では、グルコース ($C_6H_{12}O_6$) が段階的に分解され、エタノール (C_2H_5OH) と二酸化炭素 (CO_2) が生じる。360 g のグルコースがアルコール発酵で消費された際に生じるエタノールの質量として、正しいのはどれか。ただし、C の原子量は12、H の原子量は1、O の原子量は16とする。

1. 46 g
2. 88 g
3. 92 g
4. 180 g
5. 184 g

[No. 29] 日本の作家に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 谷崎潤一郎は、自然主義の作家の一人であり、代表的な作品に、「舞姫」や「細雪」がある。
2. 志賀直哉は、新思潮派の作家の一人であり、代表的な作品に、「風立ちぬ」や「暗夜行路」がある。
3. 武者小路実篤は、耽美派の作家の一人であり、代表的な作品に、「お目出たき人」や「檸檬」がある。
4. 芥川龍之介は、白樺派の作家の一人であり、代表的な作品に、「羅生門」や「人間失格」がある。
5. 川端康成は、新感覚派の作家の一人であり、代表的な作品に、「伊豆の踊子」や「雪国」がある。

[No. 30] 江戸幕府の政策に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 新井白石は、物価の高騰を抑えるため正徳小判を鑄造したほか、生類の殺生を禁じるため生類憐みの令を発した。
2. 徳川吉宗は、財政の再建にあたり、年貢率の引上げを図ったほか、禁中並公家諸法度を制定するなど種々の国家制度を充実させた。
3. 田沼意次は、大規模な干拓工事などにより新田開発を試みたほか、旗本・御家人の生活の安定を図るために棄捐令を発して、札差に貸金を放棄させた。
4. 松平定信は、飢饉に備えて社倉・義倉に米穀を蓄えさせる上げ米を実施したほか、学問においては、湯島聖堂の学問所で陽明学以外の学問を禁じる寛政異学の禁を発した。
5. 水野忠邦は、農村の再建を図るため、江戸に流入した下層民を強制的に帰農させる人返しの法を発したほか、株仲間による流通独占が物価の高騰の原因と判断して株仲間の解散を命じた。

[No. 31] 第一次世界大戦に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 第一次世界大戦は、ドイツなどの同盟国とフランスなどの連合国との戦いであり、日本は連合国側として参戦した。
2. イギリスは、開戦当初、中立を保っていたが、ドイツが無制限潜水艦作戦を開始してイギリスの船を撃沈したことから、連合国側として参戦した。
3. アメリカは、孤立主義の方針により議会在参戦決議を否決したことから、スペインやスイスなどとともに大戦終結まで中立を保った。
4. ロシアは、連合国側として参戦していた中、ロシア革命が起きて帝政は崩壊したが、革命政権の決定により戦争は継続された。
5. 第一次世界大戦は、ドイツ国内でキール軍港の水兵の反乱が発生したことから、ドイツ皇帝は、国内での革命の動きを抑えるため連合国と休戦条約を結び、終結した。

[No. 32] ロシア連邦に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. ロシア連邦は、世界最大の国土をもち、北極海沿岸の地域はタイガで覆われているが、国土の大部分はツンドラ地帯である。
2. ロシア連邦は、社会主義体制を取りつつ市場経済を取り入れた改革開放政策により経済が発展し、ブラジルやインドなどとともに BRICS を構成している。
3. ロシア連邦は、国土全体が厳しい寒さにより農業に不向きであるため、てんさいなど寒さに強い作物の栽培が中心であり、小麦はほぼ全量を輸入に頼っている。
4. ロシア連邦は、原油が主要な輸出品であり、パイプラインによってヨーロッパ諸国に原油を輸出していたが、近年は中国などに輸出を拡大している。
5. ロシア連邦は、カスピ海沿岸の油田の権益を確保することを目的としてウクライナに侵攻し、同沿岸に位置するクリミア半島を一方的に自国に編入した。

[No. 33] 日本における外国人の人権に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 憲法における人権の享有主体は国民とされているが、外国人にも権利の性質上適用可能な人権規定は全て及ぶ。
2. 定住外国人は憲法に定める地方公共団体の住民には含まれないため、定住外国人に法律で地方選挙における選挙権を付与することはできない。
3. 政治活動の自由は、参政権と異なり、精神的自由権に属するものであるため、外国人に対しても制限なく保障されている。
4. 外国人の生存権の保障について、自国民を在留外国人より優先的に扱い、在留外国人を福祉的給付の支給対象者から除くことは許容されない。
5. 外国人の入国の自由は、国際慣習法上保障されていることから、在留する権利と併せて保障されている。

[No. 34] 地域的国際機関に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. ASEAN（東南アジア諸国連合）は、当初、インドネシア、マレーシアなど10か国により設立され、現在では、日本、中国、インドも加盟している。
2. APEC（アジア太平洋経済協力会議）には、アメリカ、日本などのアジア太平洋諸国が参加しているが、中国やオーストラリアは参加していない。
3. EU（欧州連合）は、EC（欧州共同体）を基礎に創立された組織であり、立法機関として、欧州議会とEU理事会が置かれている。
4. OAU（アフリカ統一機構）は、アフリカの政治的、経済的統合の実現などを目指して、AU（アフリカ連合）から発展改組されて発足した。
5. NATO（北大西洋条約機構）は、東側諸国の軍事同盟として、東西両陣営の冷戦期に設立されたが、現在は冷戦終結に伴い加盟国が設立時よりも減少している。

[No. 35] 金融に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 直接金融とは、銀行などの金融機関を介して資金の貸し借りをを行うことをいい、資金の貸し手と借り手の間で資金を取引する市場を金融市場という。
2. 日本の金融機関は、中央銀行、公的金融機関並びに民間の預金取扱金融機関及び生命保険会社や証券会社などの非預金取扱金融機関から構成されている。
3. 日本では、金利の自由化に伴い、金融政策の主な手段が、短期金融市場に介入する公開市場操作から公定歩合操作に移った。
4. 中央銀行は、好況時には買いオペレーションによる金融引き締めを行い、不況時には売りオペレーションによる金融緩和を行う。
5. 中央銀行は、好況時には預金準備率の引き下げによる金融引き締めを行い、不況時には預金準備率の引き上げによる金融緩和を行う。

[No. 36] 昨年6月に資源エネルギー庁が公表した「エネルギー白書2025」に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 2023年度時点における日本のエネルギー自給率は、G7各国で2番目に低い水準であり、電源構成に占める非化石エネルギーの割合は、7割程度であるとした。
2. 日本の電力需要は、データセンターなどの新增設により増加傾向にあったが、今後は、人口減少や節電・省エネなどにより、減少に転じるとした。
3. 日本のデータセンターは、全国に分散して立地する傾向があるため、大規模な電力システムの整備は必要ないとした。
4. ペロブスカイト太陽電池は、従来のシリコン型太陽電池と比較して、軽量で柔軟といった特長を持ち、耐荷重性の小さい屋根や壁面等への導入が期待されるとした。
5. 光電融合技術は、データ処理や通信に電気信号を使うことで、従来の光信号と比較して、大容量・低遅延・低消費電力が期待されるとした。

[No. 37] 昨年9月に厚生労働省が公表した「令和7年版 労働経済白書」における日本に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 2024年の労働者一人当たりの賃金である現金給与総額は、就業形態計では4年連続で増加しており、また、2024年の就業形態別の実質賃金は、一般労働者、パートタイム労働者とも前年比マイナスから脱したとしている。
2. 命に関わる仕事、物流・インフラに関わる仕事、日々の生活に関わる仕事である社会インフラ関連職の就業者は、2024年には就業者全体の約65%を占めており、過去10年間では、約600万人増加しているとしている。
3. 平均給与水準で比較すると、社会インフラ関連職は、非社会インフラ関連職よりも月額賃金で約5万円高く、年間所得では約100万円高くなっているとしている。
4. 企業と労働者の関係性についてみると、新卒で採用された時から継続的に同一企業に就業している「生え抜き社員」の割合は2008年と比べて増加しており、年功的な賃金体系の賃金上昇幅も拡大しているとしている。
5. 労働者の仕事と余暇のあり方に対する意識をみると、近年では「余暇優先型」の割合は下がり、「仕事優先型」の割合が高くなっているとしている。

[No. 38] 昨年6月に公布された「公益通報者保護法の一部を改正する法律」に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 事業者は、常時使用する労働者の数にかかわらず、公益通報対応業務従事者を定めなければならないとされた。
2. 事業者が、労働者等に対し、正当な理由がなく、公益通報をしない旨の合意を求めること等によって公益通報を妨げる行為をすることを禁止し、また、当該違反行為をした者は30万円以下の罰金に処するとされた。
3. 事業者が、正当な理由がなく、公益通報者を特定することを目的とする行為をすることを禁止し、当該違反行為をした者は30万円以下の罰金に処するとされた。
4. 公益通報後2年以内の解雇又は懲戒は、公益通報を理由として行われたものとみなすとされた。
5. 公益通報を理由として解雇又は懲戒をした者に対して、6月以下の拘禁刑又は30万円以下の罰金に処するほか、法人に対しては3,000万円以下の罰金刑を科するとされた。

[No. 39] 昨年11月にブラジルで開催された、国連気候変動枠組条約第30回締約国会議（COP30）に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 世界第一位の温室効果ガス排出国である米国は、離脱していた温暖化対策の国際的枠組みである「パリ協定」への復帰を表明した。
2. 途上国に対する気候変動の影響による被害を軽減するための「適応」資金については、2030年までに現在の5倍にすることを先進国に義務付ける方針を盛り込んだ合意文書が採択された。
3. 温室効果ガスの削減目標を10年ごとに更新するパリ協定に基づき、各国が国連に提出した2035年の削減目標を積み上げた結果、同年の「1.5度目標」達成が確実となった。
4. 気候変動の影響による被害を軽減するための「適応」がどの程度達成されているかを評価する共通指標については、フランスの反対により合意文書に盛り込まれなかった。
5. 化石燃料からの脱却に向けた工程表の策定について、産油国等からの理解が得られなかったため、合意文書には盛り込まれなかった。

[No. 40] 昨年12月に閣議決定された「令和8年度税制改正の大綱」に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. NISA のつみたて投資枠の口座開設が可能な年齢について、18歳以上としている年齢制限を13歳以上に引き下げるとした。
2. 賃上げ促進税制のうち、大企業向け措置及び中堅企業向け措置については、5年間延長するとした。
3. 自動車の購入時に燃費性能に応じて最大3%を課税する、自動車税等の環境性能割について、2年間停止するとした。
4. 日本を出国する際に徴収される国際観光旅客税について、現行の出国1回につき3,000円を1,000円に引き下げるとした。
5. 防衛力強化に係る財源確保のため、令和9年1月から所得税額に対し税率1%の新たな付加税として課すとした。